

平成30年 第1回北空知広域水道企業団議会定例会会議録

平成30年3月22日企業団議会は北空知広域水道企業団大会議室に召集された。

(開会10時56分)

1. 出席議員 9名

1 番	辻 本	智
2 番	菅 原 明	義
3 番	田 中 昌	幸
4 番	木 根 昭	夫
5 番	渡 邊 敏	昭
6 番	高 田	勲
7 番	土 井	享
8 番	山 本 剛	嗣
9 番	向 井 敏	則

2. 欠席議員 なし

3. 地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者は次のとおり

企 業 長	深 川 市 長	山 下 貴 史
副 企 業 長	沼 田 町 長	金 平 嘉 則
〃	秩 父 別 町 長	神 藪 武
〃	北 竜 町 長	佐 野 豊
〃	妹 背 牛 町 長	田 中 一 典
監 査 委 員		金 山 泰 明
〃		山 田 武 三
事 務 局 長		若 林 祐 治
事 務 局 次 長		伊 賀 俊 哉
技 術 長		笠 井 博 幸
副 主 幹		古 川 和 英

4. 職務のため、会議に出席した議会事務局職員は次のとおり

事 務 局 長	(兼)	伊 賀 俊 哉
書 記		田 中 秀 和

- 議長（渡邊敏昭議長） これより本日をもって招集されました平成30年第1回北空知広域水道企業団議会定例会を開会いたします。ただちに本日の会議を開きます。

- 議長（渡邊敏昭議長） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第113条の規定により、1番辻本智君、8番山本剛嗣君を指名いたします。

- 議長（渡邊敏昭議長） 日程第2 会期の決定を議題といたします。お諮りいたします。今期定例会の会期は本日1日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。
（ 「異議なし」の声あり ）

- 議長（渡邊敏昭議長） ご異議なしと認めます。よって会期は本日1日間と決定いたしました。

- 議長（渡邊敏昭議長） 日程第3 諸般報告ですが、議長の諸般報告は別紙文書にてお手元に配布しておきましたのでご了承願います。

- 議長（渡邊敏昭議長） 日程第4 議案第1号「平成29年度 北空知広域水道企業団水道用水供給事業会計補正予算第1号」を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

- 事務局長 （若林祐治事務局長 発言を求める）

- 議長（渡邊敏昭議長） 事務局長。

- 事務局長（若林祐治事務局長） （別冊1により提案説明を行う）

- 議長（渡邊敏昭議長） 説明が終わりましたので質疑に入ります。質疑ありませんか。
（ 「質疑なし」の声あり ）

- 議長（渡邊敏昭議長） 質疑なしと認め、これより討論に入ります。
討論ありませんか。
（ 「討論なし」の声あり ）
- 議長（渡邊敏昭議長） 討論なしと認め、ただちに本件について採決いたします。
お諮りいたします。議案第1号は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。
（ 「異議なし」の声あり ）
- 議長（渡邊敏昭議長） ご異議なしと認めます。よって、本件は、原案のとおり可決されました。
- 議長（渡邊敏昭議長） 日程第5 議案第2号「平成30年度 北空知広域水道企業団水道用水供給事業会計予算」を議題といたします。
この場合、新年度の執行方針及び議案の説明を求めます。
- 企業長（山下貴史企業長 発言を求める）
- 議長（渡邊敏昭議長） 企業長。
- 企業長（山下貴史企業長） 平成30年第1回北空知広域水道企業団議会定例会にあたりまして新年度の執行方針と、提案をいたしております予算案の概要を説明申し上げたいと思います。
まず初めに、「水源の状況」につきまして申し上げます。
水源であります沼田ダムの水位は、農業用水の取水終了とともに8月下旬から徐々に上がってまいりまして、12月上旬からは満水の状態となっているところであります。
また、今年度は降雪までの期間におきまして、まとまった降水、降雨がなかったために平年並みの水位変動となっており、濁水が流入するようなことが少なかったことによりまして、現在まで低濁度で極めて安定した水質の水を取ることができております。
さらに、今シーズンの降雪量は平年よりも多い状況にありまして、この先夏場にわたりまして、原水が不足するような状況には至らないものと考えておりますが、これから春に向けましては、雪融け水が増えてまいりまして水質変化が起りやすくなりますので、注意深くかつ適正に水源観測、水質管理、浄水処理を行いながら、水道水のさ

らなる安定供給に努めてまいります。

次に、新年度を迎えるに当たり、当企業団の事業運営における現況と課題等について少し申し上げます。

わが国の水道普及率は約98パーセントに及んでおりまして「安全でおいしい水」の供給がまさに達成されている状況です。一方で、水道事業は当企業団のような一部事務組合を含めまして市町村等の公営が原則であり、したがって次に掲げます課題に直面しているのが実情であります。

その第1は、人口減少に伴う水重要の減少があげられるというわけです。約40年後には国の人口が約3割減少し、水道料金収入の基礎となる水重要は約4割減少するとそのように推計されているところでもあります。

第2は、水道施設の老朽化等の懸念であります。全国すべての管路、これを仮に更新するには130年以上かかると、そのように想定されている中で、この耐震適合率は4割未満にとどまっているわけです。大規模災害時には断水が長期化するリスクを抱えている現状となっているわけです。

そして第3は、水道事業に関わる職員の減少が続きまして、特に技術職員の減少は事業の管理運営に必要な技術を次の世代に継承することができない、そういう恐れがあるとされていることでもあります。

そして第4に、水道料金への原価の転嫁が不足しておりまして、健全な事業経営を行う上で必要とされる資金が十分に確保されていないとこのように指摘されていることでもあります。

これらの課題を解決し、将来にわたって安全な水の安定供給を維持していくためには、水道の経営基盤の強化を図ることが必要とされているわけです。

以上の事柄が我が国の水道事業における課題であるとされているところではありますが、小規模事業体ほどその状態は深刻であると言われており、当企業団におきましてもまさに同様の状況にあるところです。

当企業団では、課題の対策といたしまして、供給水量の減少が今後も続いていくことを念頭に置きながら、早急に対策が求められております施設の更新計画及び耐震化対策の実施計画等につきましましては、限られた資金の中にありまして経営の健全化・効率化を旨といたしまして策定を行っていくこととし、安心できる施設の構築及び経営基盤の強化に取り組んでまいりたいと考えているところでございます。

次に、平成30年度における主な施策について申し上げます。

新年度におきましては、水道用水の安定供給をより確実なものとするために、設備の維持修繕工事といたしまして浄水場に設置しており

ます非常用発電設備や計装設備などの整備を行うということ、それから更新工事といたしまして浄水場建物の電灯設備の更新などを行うことを提案させていただいているところでもあります。

また、平成29年度に行いました当企業団施設の耐震診断業務、それからアセットマネジメント策定業務の結果をもとと致しまして、水道用水の安定供給の確保を目的として、施設をより安心・安全なものへ、また延命化・ライフサイクルコスト低減などを効率的に行うことなども考慮しながら「施設耐震化計画」の策定に取り組んでまいりたいと考えております。

なお、ご提案いたしました新年度の予算の総額は、収益的収支予算では、収入が4億4,269万8千円に対しまして、支出は4億373万2千円で、差し引き3,896万6千円の黒字予算の計上といたしております。

また、資本的収支予算では、収入7,528万5千円に対しまして、支出1億3,962万2千円、差引6,433万7千円の不足となっております。

この不足額の発生につきましては、財政計画にて想定されておりますとおりでありまして、留保資金及び減価償却などからの財源にて補填をいたすこととしております。

この結果、年度末の内部留保金残高は、現金支出を伴わない収支の額を算定致しますと増加することとなりまして、前年度末見込額と比較いたしまして1億128万円増加して4億9,377万2千円となる案といたしているところでございます。

結びに、北空知広域水道企業団水道用水供給事業の執行につきましては、議員各位の一層のご支援と、またご協力をお願い申し上げ、新年度の方針についての説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願いをいたします。

○事務局長（若林祐治事務局長 発言を求める）

○議長（渡邊敏昭議長） 事務局長。

○事務局長（若林祐治事務局長）（別冊2により提案説明を行う）

○議長（渡邊敏昭議長） 説明が終わりましたので質疑に入ります。
質疑ありませんか。

（ 「質疑なし」の声あり ）

- 議長（渡邊敏昭議長） 質疑なしと認め、これより討論に入ります。
討論ありませんか。
（ 「討論なし」の声あり ）
- 議長（渡邊敏昭議長） 討論なしと認め、ただちに本件について採決いたします。
お諮りいたします。議案第2号は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。
（ 「異議なし」の声あり ）
- 議長（渡邊敏昭議長） ご異議なしと認めます。よって、本件は、原案のとおり可決されました。
- 議長（渡邊敏昭議長） これにて、本会議に付議された案件の審議はすべて終了いたしましたので、平成30年第1回北空知広域水道企業団議会定例会を閉会いたします。

（閉議 11時18分）